



ごあいさつ

国立成育医療研究センターは、
2024年10月に女性の健康総合センターを設立いたしました。
性差やライフコースの各段階に焦点を当てて、
女性が健康であることを支援・推進していくことを目指しています。
ここでは、私たちがこの目標を達成するために行うさまざまな取り組みをご紹介します。
女性一人一人のより良い健康のために、
皆さまと共に歩んでいければ光栄です。

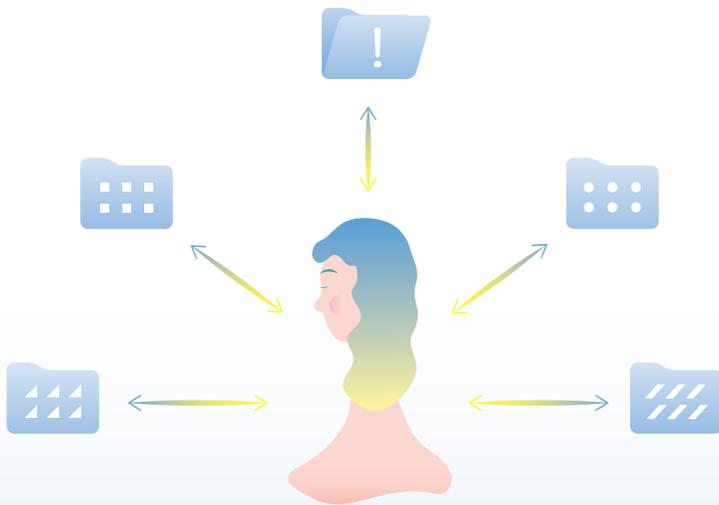


データセンター

データセンターでは、さまざまな分野のデータソースから多様なデータを集積し、それらのデータを複合的に組み合わせて利活用できるプラットフォームを提供していきます。

幼少期、思春期、性成熟期、更年期、老年期といった女性のライフステージごとのさまざまなデータの収集・格納・精製を行い、専門的な知識やスキルを持ったメンバーが、集積されたデータを分かりやすく整理・可視化し、データの利活用を推進していきます。

“データの集積”と“データの利活用”を活性化することにより、女性の健康に関する新たな知見の発見や洞察力の向上を促し、より健やかな社会の構築に資する研究に貢献することを目指しています。



研究部門

女性の健康に関する課題を解決するための基礎・臨床・社会医学的研究を進めます。研究から得られた開発の種（シーズ）や科学的な根拠（エビデンス）をもとに、オープンイノベーションセンターやデータセンター、さまざまな分野の専門家や企業、行政、当事者と協力して、病気の予防や治療法の開発、社会の仕組みづくりを行います。

研究から生まれる新しい考え方、技術や製品により、より多くの方がより健やかに生活できる社会の実現に貢献することを目指します。

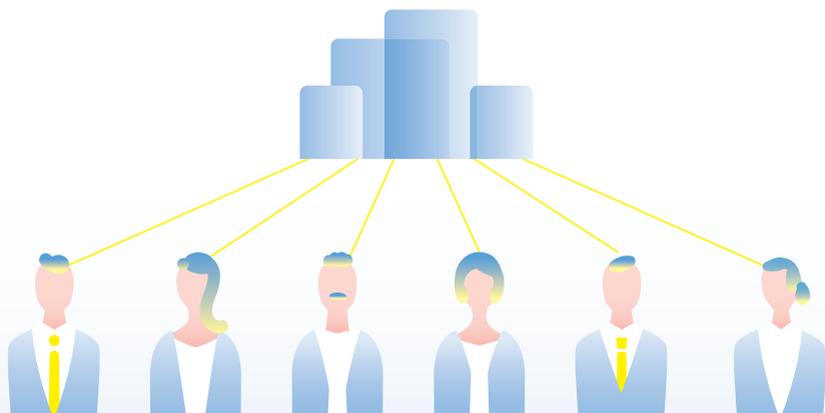


オープンイノベーションセンター(OIC)

オープンイノベーションとは、研究機関や企業が他の企業や研究所、さらに個人発明家やスタートアップのアイデアや技術を取り入れることで、より効果的にイノベーションを生み出すことです。

OICでは、この考え方を活用し、女性の健康に関する深い知識を持つさまざまな分野の研究者、企業、行政、当事者が協力できる場を創ることで、女性の健康課題の解決に向けた病気の予防や治療法の開発を支援します。

また、外部のパートナーと協力することで、研究や開発のプロセスを早めることができ、新しい薬や医療機器を迅速に市場に投入することができます。さらに、異なる文化や社会的背景を持つ海外パートナーと連携することで、世界的な視点から女性の健康課題を解決することも目指しています。

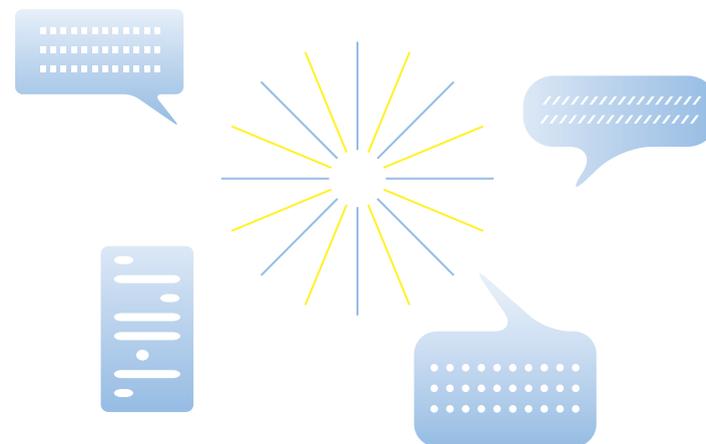


情報発信と人材育成

女性の健康総合センターや、女性の健康に関連する外部の施設などで創出されたエビデンスや新たな知見を広く発信していきます。

「女性の健康推進室 ヘルスケアラボ」について、東京大学と協働して記事の監修や、ユーザーに伝わりやすい文章への校正・修正などを行っています。さらに、ヘルスケアラボの公式Xでは、女性の健康に関する情報の発信も行っています。

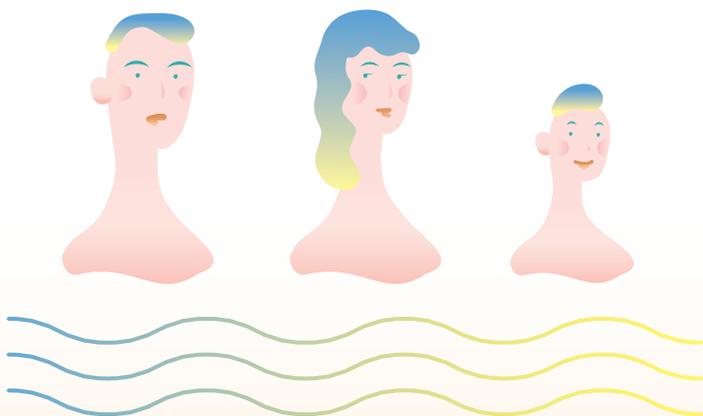
また人材育成では、女性の健康に関わる専門家の育成を推進します。例えば各自治体が運営している「女性の健康に関する相談事業」に関する現状把握や情報収集を基に、相談員育成のための教育方針や評価方法を決め、標準化した教育プログラムや教育コンテンツの開発を行う予定です。



プレコンセプションケアセンター

プレコンセプションケアは若い男女が将来のライフプランを考えながら、日々の生活や健康と向き合うことです。それは、いまの自分や将来の自分の健康につながるだけでなく、将来の次世代を担う子どもたちの健康にもつながります。将来の妊娠・出産・子どもを持つことを希望しない方でも、性や妊娠・出産について正しい知識を持つておくことは大切です。

プレコンセプションケアは、人生 100 年時代の満ち足りた自分 (well-being) の実現につながるヘルスケアとして注目されています。プレコンセプションケアセンターでは、相談・診療業務だけでなく、啓発や教育、自治体やアカデミアとも連携しながら、すべての人の真の健康 (Bio-psycho-social Health) を推進します。



妊娠と薬情報センター

妊娠と薬情報センターは、妊娠・授乳中に薬を使うことに不安を感じる女性に対して情報提供を行っています。全国 47 都道府県に「妊娠と薬外来」を設けており、ウェブサイトからのお申し込みにより相談ができます。

調査に協力してくださる女性から情報を集め、妊娠・授乳中に使用したお薬のお母さんや赤ちゃんへの影響について研究を行い発信しています。

未来の妊婦さんがより安心して妊娠・出産ができるような社会の実現を目指しています。

「妊娠と薬情報センター」ホームページ

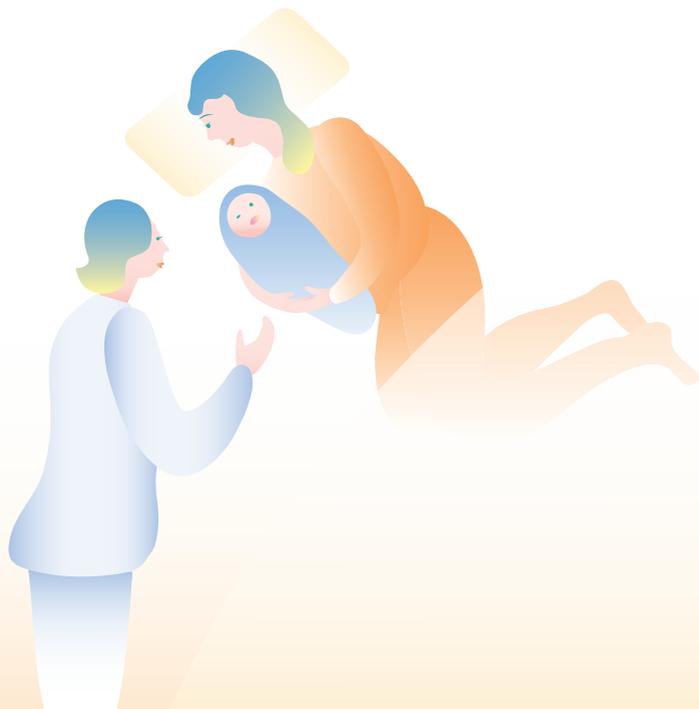


産後ケア

女性の健康総合センターに新しく設置される「産後ケアセンター」では、宿泊型と滞在型の産後ケアを提供していく予定です。

妊娠・出産に関するあらゆる医療に取り組んできた当センターだからこそ、医師、看護師や助産師、保育士、心理士、ソーシャルワーカーなどさまざまな医療従事者が、お母さんとお子さんが安心して子育てを始められるようにサポートしていきます。

また、全国で行われている産後ケアの情報を集めて共有し、新しいサービスを提案するなど、産後ケア事業の司令塔としての役割を担うことも目標にしています。



診療のご案内

国立成育医療研究センターでは、新たに女性総合診療センターを設立いたしました。

以下の診療科がございます。

詳細については、ホームページをご覧ください。

診療科

女性内科

女性外科(準備中) / 婦人科

不妊診療科

女性歯科

女性精神科

女性総合診療センター



<https://www.ncchd.go.jp/hospital/about/section/jyosei/>